

平成28年度 第4回摂津市民図書館等協議会 要点録

日時:平成 29 年 2 月 28 日(火)

午後 3 時 30 分～午後 4 時 45 分

場所:摂津市民図書館 3 階 会議室

出席委員: 7 名

欠席委員: 3 名

事務局: 5 名

- 案件: 1. 平成 28 年度第 3 四半期モニタリング評価結果について
2. 平成 29 年度摂津市民図書館・摂津市烏飼図書センター事業計画(案)報告について
3. その他

1. モニタリング評価結果報告(平成 28 年度第 3 四半期)について

(事務局) モニタリング評価結果(平成 28 年度第 3 四半期)について説明。

(事務局) 平成 28 年度第 3 四半期へのご質問

○「今まで予約図書数等の統計があったが、変更した理由」について

⇒2015 年 10 月にシステム変更があり、予約図書等の頁のレイアウトが一部変更になっている。

○「高齢者、障害者、外国人への対応の評価は、判断材料が併せて提供されていないので毎回判断に苦慮する。この項目は、図書館内部の努力目標の指針にしてはどうか。」という内容について

⇒「高齢者、障害者、外国人に対応した蔵書」、「バリアフリー」、「外国人に対する表記」等の観点からチェックしていただこうと考えていた。

次回のモニタリングチェックシートからは、基準が細分化された形に変更する。

○「イベントの申し込み件数が少ない場合、カウンター業務の職員が積極的に声掛けをしてはどうか(貸出の際等)」という内容について

⇒募集中のイベント等は、図書の返却時にチラシを渡して声掛けしている。

○「絵本のコーナーも季節テーマ等でコーナーを作ってはどうか。」という内容について

⇒現在、準備を進めている。

○「カウンターで対面した時のみ挨拶するのではなく、館内のどこにいても目が合えば「挨拶する」、「笑顔を返す」等利用者が声掛けしやすい雰囲気を作ってもらえると嬉しい。例えば、『いつでもお声を掛けて下さい』バッジをつける等視覚化も良いのではないか。」という内容について

⇒首からかける吊り下げ名札を使用していたが、名札を胸の辺りに固定してお客様から見えやすいようにした。

「挨拶運動」や「声掛け運動」等のキャッチフレーズのようなものを胸に付けることも現在進めている。

○「工作のイベントは作品を展示して欲しい。」という内容について

⇒鳥飼図書センターは工作物の展示を行っている。

今後は市民図書館でも工作の展示を行う。

○「大人でも参加できる『工作のイベント』を計画して欲しい。」という内容について

⇒実施する。

○「鳥飼図書センター1階入口右手の利用者の声が貼ってあるボードが昨年からは行く度に気になっており、掲示してある内容が平成27年9月頃からずっと貼られていて、変色しているのではと思われる程のものもあり、平成29年2月3日現在もそのままである。ボードの左側に紐と金の輪っかで何枚か重ねて吊るしてあるのは、平成28年8月の利用者アンケートの報告である。とても読みづらくて、貴重な声のまとめなので、古いのは一旦外して、読みやすく張り替えてみてはどうか。」という内容について

⇒早速取り外して、現在は新しい形態で掲示している。

(事務局) 昨日、鳥飼図書センターに行った時、床がフローリングのため革靴で歩くとかなり音がして気になった。

スタッフは柔らかい素材の靴を使用するなどの対応はしているのか。

(事務局) 柔らかい素材のスニーカーを履いて、音の軽減を図っている。

(委員) 前回の市議会で図書館の障害者サービスについて質問があったのか。

(事務局) 大活字本や点字図書の配置、デジジー図書（デジタル録音図書）の所蔵について回答した。

点字図書はライトハウスから相互貸借で借り受けできることについても説明した。

来館困難者には、郵送貸出サービスを行っている。

(委 員) 図書館の障害者サービスは、障害福祉課から当事者に案内しているのか。

(事務局) 案内している。

(委 員) 障害者というのは、どの程度の障害を持っている方が対象なのか。
足が悪い人は郵送貸出サービスを受けられるのか。

(事務局) 原則、障害者手帳もしくは療育手帳を持っている方が対象である。
手帳の取得にまで至っていない方も、内容の聞き取りをした上で、来館が困難な理由があると認められる方は、手帳をお持ちの方と同等の障害者サービスの提供をしている。
但し、障害者サービスの登録が必要である。
高齢になって足が不自由で来館が難しい、赤ちゃんを連れて図書館に行くのは難しいという方々には、現在の障害者サービスの対象者としては考えていない。

(委 員) 「高齢者向け出張おはなし会」は可能か。

(事務局) 生涯学習課の「出前講座」から申し込み可能である。

(委 員) 市民図書館のトイレが狭い。
和式便座から洋式便座に変えることは考えていないのか。
洋式便座は温水便座にして欲しい。
トイレに立ち上がり補助手すりのようなものが付けられるか。

(事務局) 現在は洋式便座の比率をあげる方向で検討しているが、中には洋式便座が苦手な方もいるので、和洋式の便座の比率に関しては、今後のニーズを見ながら変更していきたい。
温水便座と立ち上がり補助手すりは、今後計画的に設置する方向で考えていく。
トイレの広さは、大規模改修が必要なためすぐの対応は難しい。

(委 員) 市民図書館 3 階の障害者トイレの扉に荷物掛けのフックを付けて欲しい。

(事務局) 付ける。

2. 平成 29 年度摂津市民図書館・摂津市鳥飼図書センター事業計画(案)報告について

(事務局) 平成 29 年度摂津市民図書館・摂津市鳥飼図書センター事業計画(案)について説明。

(委 員) 幼稚園や小学校 1・2 年生向けに出前講座を使って出張おはなし会を実施してはどうか。

(事務局) 実施する。

3.その他

(事務局) 平成 29 年 2 月 26 日 (日) に開催した「ぬいぐるみおとまり会」について報告する。

3 月 2 日 (木) 午後 3 時 50 分頃、毎日放送の「ちちんぷいぷい Today's voice」のコーナーで放映予定である。

(委 員) このイベントは他市でも実施されていると聞いたが、何故「ちちんぷいぷい」が摂津市民図書館のイベントを取り上げたのか。

(事務局) 取材を行いたい時期に丁度摂津市民図書館で「ぬいぐるみおとまり会」を開催していたということが理由である。